

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月11日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機 プロセス計算機の動作不良について】 プラントの運転状態を監視、記録するプロセス計算機が動作不良。 プロセス計算機は多重化されており、別系統により監視は可能。 当該計算機の修理を実施する。	GⅢ
2	【雑固体廃棄物焼却設備(A) 廃油タンク出口ストレーナの詰まりについて】 廃油タンク出口ストレーナの詰まりが発生。 ストレーナを別系統に切替し設備の運転は可能。 当該ストレーナの清掃を実施する。	GⅢ
3	【高性能多核種除去装置 吸着塔用線量計の動作不良について】 吸着塔の表面線量を計測している線量計が動作不良。 線量計用の電源ケーブルの不良が考えられることから、同ケーブルの交換を実施する。	GⅢ